

# 6月定例議会

# 行政報告(1)

平成19年6月定例議会は、6月4日に開会、21日までの会期で開かれています。議会初日には、行政報告と上程された各議案の大綱質疑、また13日、14日には一般質問が行われました。この後、各常任委員会で付託された議案を審議し、21日の最終日に採決が行われます。今号と次号の2回にわたり6月定例議会の行政報告についてお知らせします。

## 総務部関係

**■総務課**  
今度から、機構改革の一環として従前の総務課と職員課を統合し、総務課として新年度の業務がスタートしました。

平成19年3月31日付けの退職者は31人。4月1日付けの新規採用職員は、市長部局4人、消防本部4人、教育委員会5人の計13人です。また、5月1日現在の職員数は624人。合併時の職員数と比較し54人(8.0%)の減となりました。

**■税務課**  
19年度の各税目の当初課税状況は、軽自動車税課税額が6878万9千円、固定資産税は15億1970万3千円となっています。

## 企画部関係

**■総合政策課**  
本年度からスタートした「市民提



▲今年度からスタートした「市民提案型まちづくり事業」には6件の申請がありました

案型まちづくり事業補助金」については、6件の応募がありました。「評価市民委員会」(委員5名)を設置し、申請団体の公開プレゼンテーション等での審査を経て、うち5件を補助対象事業として決定しました。

## ■広報情報課

平成18年度の情報公開・個人情報保護制度運用状況については、公文

書等の行政情報の公開請求は43件、個人情報の開示請求が6件で、いずれも請求どおり公開しました。

全国一斉の「商業統計調査(基準日6月1日)」については、市内の卸・小売業の約600事業所を対象に、22人の調査員を委嘱し5月下旬から調査活動を行っています。

## ■財政課

平成19年4月1日から5月11日までの工事等発注状況(500万円以上)は16件、契約額は4億9千463万2千円でした。

## ■電算システム課

5月18日、本市の住民個人情報がインターネット上に流出していることが判明いたしました。市民に対しお詫びと住民コード変更申請等についての説明を行うとともに、流出した個人情報により市民の皆様が被害が及ばないよう、相談窓口を設置し対応しています。

今後、個人情報保護の指導、監督を一層強化し再発防止に努めてまいります。

## 市民生活部関係

### ■保険課

国民健康保険の加入世帯数は8599世帯で、加入者数は1万5892人(一般1万2277人、退職3615人)となっています。また老

人医療は、受給者数が7526人となっています。

## ■医療推進課

市民病院建設に向け、現在委託契約に基づいた実施設計書の作成を進めています。

二次造成工事については、5月1日、落札業者と工事請負契約を締結、同工事に着工しました。工期は12月20日までを予定しています。

阿仁病院では、5月1日付けの県派遣医師の異動に伴い、外来診療のみの運営となっています。

## ■生活環境課

春の全国交通安全運動を、5月11日から20日までの期間で実施し、初日の11日には、合同出発式、総決起集会を開催、市民への交通安全の啓蒙と意識高揚を図りました。

4月22日早朝、春のクリーンアップを市内全域で実施、6千人を超える市民が一斉清掃に取り組みました。市指定ごみ袋については3社に対して5月10日、認定書を交付しました。今後は、各社との協定書を締結し、6月下旬からの販売を予定しています。

クリーンリサイクルセンターへの平成18年度ごみ搬入実績は、約1万2578t(前年比+300t)となっています。

## 福祉事務所関係

### ■福祉課

5月1日現在の生活保護世帯数は、327世帯436人となっています。障害者自立支援法に基づく相談支援事業を4月2日から実施。4月の延べ利用者は来所83人、訪問36人、電話相談が39件でした。

すこやか子育て支援事業の対象児童は、4月1日現在772人で、入所児童の約9割が対象となっています。また乳児養育支援金は、対象児童が4月1日現在で280人となっています。

市内14ヶ所に設置されている「学童クラブ」については、5月1日現在の登録数474人(対前年60人増)で、年々増加の傾向にあります。



▲小学校単位に設置されている学童クラブ。登録数は年々増加の傾向にあります

児童手当については、本年4月から制度が拡充され、3歳未満の乳幼児の児童手当が、第1子及び第2子についても5千円から一律月額1万円に増額となりました。

### ■高齢者支援課

「高齢者障害者等外出支援サービス」の利用登録者数が450人、延べ利用回数は8579回となっています。

家族介護慰労金支給事業で要介護4及び5若しくは認知症で要介護3の登録者は306人となっています。家族介護用品支給事業の要介護4又は5で非課税世帯の登録者は79人。支給延べ人数は510人。あんしん電話の利用台数は、497台となっています。

介護保険の要介護(要支援)認定者は、平成18年度末で2510人となりました。

## 産業部関係

### ■商工観光課

4月5日、北秋田市地域観光の情報発信の拠点となる「北秋田市観光案内所及び観光情報プラットホーム」を阿仁前田のコンベンションホール四季美館内に開設しました。「まちの賑わいづくり事業アクションプラン」を実行に移すための、新たなまちの賑わいづくり事業推進



▲観光情報の発信基地となる「市観光案内所」が阿仁前田・四季美館内に開設されました

委員会が新メンバー構成で結成され、平成19年度から20年度に各事業を実施して中心市街地の活性化に向けて進むことになりました。

4月、大野台工業団地の高速通信網の整備について同団地協議会と連名で、県に対し要望活動を行いました。

第56回桜祭りが4月21日から5月5日まで、鷹巣中央公園を会場に開催されました。北秋田市発足後誘致第1号企業として、5月18日、クラウンメタルブレイティング社の新工場竣工式が北秋田大野台工業団地で行われました。阿仁のゴンドラで行く「森吉山紀行」が6月2日スタートし、年間を

通し多くの登山客や自然愛好者の入込みが期待されます。

### ■農林課

水稲については、播種作業の始期が平年より1日早い4月11日、盛期と終期が平年並みの4月16日、23日となりました。田植え作業の盛期は平年並みの5月20日でした。

品目横断的経営安定対策については、加入手続きが4月2日から始まり、5月16日現在、北秋田市の認定農業者からの申請件数は146件となっています。今後は、集落営農組織等からの申請が予定されています。市営鷹巣牧場での放牧が5月2日、高津森牧場が同26日、ノロ川牧場が6月1日から始まりました。放牧期間は10月末までを予定しています。

農地・水・環境保全向上対策については、4月1日付けで北秋田市長と実施地区代表者が協定を締結しており、共同活動実施地区は、67地区となっています。

来年開催の第59回全国植樹祭に向け、空港周辺ふれあい緑地と北欧の杜公園において、プレ植樹祭「記念フェスティバル(5月25〜27日)」を開催、多数の市民が育樹・植樹作業や各種イベントに参加しました。